

2021年11月4日
イオン北海道株式会社

旭山動物園の魅力向上と中心市街地のにぎわい創出を応援 「あさひかわWAON」の寄付金を贈呈

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、11月5日（金）旭川市役所にて、「あさひかわWAON」のご利用金額の一部を寄付金として旭川市へ贈呈します。

旭川市とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、旭川市の一層の地域活性化および市民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、2015年1月、包括連携協定を締結しております。その取り組みの一環として、イオンの電子マネー「WAON」を旭川市の活性化に活用していただくべく、2015年3月5日に「あさひかわWAON」を発行しました。

このWAONは、イオングループの各店舗とWAON加盟店で利用していただくことにより、ご利用金額の一部を旭川市に寄付し、旭山動物園の魅力向上と中心市街地のにぎわい創出による地域経済の活性化のための取り組みに役立てられています。

2020年度の「あさひかわWAON」の寄付金総額は、皆さまにご愛顧いただいた結果、508万830円となり、寄付金は2022年4月に旭山動物園にオープン予定の（仮称）えぞひぐま館の施設整備などへの活用を予定しています。

当社は、今後もお客さまに「あさひかわWAON」を便利にご利用いただき、地域の暮らしに根ざした企業として旭川市との連携を深め、一層の地域活性化および市民サービスの向上に努めてまいります。

■「あさひかわWAON」寄付金贈呈式について

- ①日 時： 2021年11月5日（金）15:30～16:00
- ②場 所： 旭川市役所 総合庁舎2階 秘書課第2応接室
- ③贈 呈 先： 旭川市
- ④贈呈金額： 508万830円（贈呈金額対象期間は、2020年3月1日～2021年2月28日まで）
- ⑤出 席 者： 旭川市 市長 今津 寛介 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 青柳 英樹

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 環境・社会貢献・広報・IR部 広報・IRグループ 電話：011-865-9111

◇SDGsの取り組み

SDGs（持続可能な開発目標）は、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みはSDGsの目標8、11、14、15、17の達成に貢献します。イオン北海道は今後もSDGsの取り組みを推進してまいります。



ご参考

■「あさひかわWAON」について

発行日：2015年3月5日

発行手数料：300円（税込）

※iOS版「WAON」アプリでも発行が可能です。

その際、発行手数料は無料になります。

累計寄付総額：2,086万1,964円

発行枚数：約10万3,000枚（2021年9月末時点）

寄付活用について：旭山動物園の魅力向上と中心市街地の

にぎわい創出による地域経済の活性化のための取り組みに役立てられます。



<活用先について>

旭山動物園の魅力向上では、「旭川市旭山動物園施設整備基金」へ寄付し、これまでに、オランウータン舎の改修や、くもざる・かびばら館増築、ととりの村フラミンゴ・フライングケージの新設など旭山動物園の施設整備に活用されております。



〈オランウータン舎の遊具の塗装や改修に活用〉

中心市街地のにぎわい創出による地域経済の活性化のための取り組みについては、「旭川市まちなか活性化事業基金」に寄付し、「買物公園まつり・大道芸フェスティバル in あさひかわ」を主催する旭川平和通買物公園企画委員会に対する旭川市補助金の財源や「旭川まちなかイベント実行委員会」が実施する中心市街地で開催するイベント事業の財源の一部として活用されております。



〈買物公園まつり・大道芸フェスティバルに活用〉

2020年度の寄付金の一部は、2022年4月に旭山動物園にオープン予定の（仮称）えぞひぐま館の施設整備に活用予定です。

〈（仮称）えぞひぐま館のイメージ〉



■イオンの電子マネー「WAON」の使用力所について

使用可能力所：道内で約1万2,000カ所（2021年8月末時点）

※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

使用力所一例：イオン系列スーパーや、「セイコーマート」「ローソン」「ファミリーマート」、「ツルハ」「サツドラ」「サンドラッグ」、「しまむら」「マクドナルド」、「郵便局」、「旭川市役所（市民課）」「旭山動物園」「壺屋総本店」「三浦綾子記念文学館」「旭川空港の一部店舗」など

※一部店舗を除きます。

■旭川市との取り組みについて

当社は、旭川市との包括連携協定を基にご当地WAONを通じた寄付をはじめとして、まちづくり活動の推進や環境保全活動など、様々な取り組みを実施しております。

(一例)

◆特定健診の実施

2020年9月から2021年1月にかけて、イオン旭川西店・旭川永山店・旭川春光店・旭川駅前店の4店舗にて、特定健診とがん検診がセットになった「特定健診」を実施しました。お買物のついでに受診できる気軽さもあり、多くのお客さまにご利用いただきました。

【検診車（イオン旭川春光店）】



◆新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の設置

イオンモール旭川西では、2021年6月から、旭川市新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の設置に協力し、ショッピングセンターという立地もあって、2021年9月末時点で5,452名の方にご利用いただいております。

※イオンモール(株)の運営するイオンモール旭川駅前でもワクチン接種を実施しています。

【ワクチン接種会場（イオンモール旭川西）】



◆イオンモール旭川西へ初の期日前投票所の設置

2021年9月に実施された旭川市市長選挙・旭川市議補欠選挙・北海道議補欠選挙の際、イオンモール旭川西に初めて期日前投票所の設置に協力し、10月に実施された衆議院議員選挙の際にも設置いたしました。

【期日前投票所（イオンモール旭川西）】



◆イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン

イオンでは毎月11日を「イオン・デー」とし、従業員が店舗近隣にて清掃を実施するクリーン活動とともに、お買物されたお客さまのレシートを応援したい地域のボランティア団体の投函ボックスへ入れていただくことにより、投函されたお客さまレシート合計金額の1%に相当する品物をその団体に寄贈する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しております。

旭川市内のイオン、ザ・ビッグでも実施しており、2021年度はのべ64のボランティア団体さまへ、238万500円相当の品物を寄贈しました。



【黄色いレシート投函BOX】

◆有料レジ袋収益金

当社では、有料レジ袋の収益金※を、自治体や団体へ寄付し、緑化や植栽帯の管理・清掃など地域の環境保全の取り組みにお役立ていただいております。2021年度は旭川市内店舗の収益金25万1,590円を「旭川市環境基金」に寄付し、生物多様性保全や地球温暖化対策の推進など、環境の保全に係る事業に活用いただいております。

※有料レジ袋の売上金額から仕入れ原価と消費税を引いた金額です。



【マイバッグの売場】